

2022.12.15 教授会議事要旨

オンラインによる開催開
会：13時00分閉
会：14時20分
出席：37名

新型コロナウイルスへの対応について

前回教授会（2022.11.17）議事要旨は確認の上、原案通り了承された。

通知報告事項

1) 所内事情

所長から、事務職員の異動、短時間有期雇用職員の異動及び別紙 1 に基づき客員研究員の状況について報告があった。

2) 所外関係

所長から、前回教授会以降の全学及び学内外の情勢について報告があった。

3) 所内関係

所長から、前回教授会以降の所内情勢について報告があった。

①諸報告

a. 今年度の行事

・第 16 回東京大学社会科学研究所諮問委員会を 2023 年 3 月 2 日（木）（ハイブリッド）で開催する旨の報告があった。

②海外出張（報告・変更・取消）〔別紙 2〕

所長から、別紙 2 のとおり報告があり、一部修正のうえ承認された。

③奨学寄附金 なし

各委員会の報告〔資料 6〕

1) 予算委員会〔資料 7〕

委員長から、資料 7 に基づき、第 2 回予算委員会についての報告があり、今年度予算に若干の

余裕が見込まれるので、改善要望があれば申し出てほしい旨、アナウンスがあった。

- 2) 研究戦略委員会 報告事項なし
- 3) 研究倫理審査委員会 報告事項なし
- 4) 全所的プロジェクト研究運営委員会

委員長から、12月のプロジェクトワークショップ開催等に関するアナウンスがあった。

- 5) 図書委員会

委員長から、専門図書費の取扱いの変更に係る対応の協力依頼があった。

- 6) 情報システム委員会 報告事項なし
- 7) センター運営委員会〔資料 8〕

委員長から、資料 8 に基づき、センターの活動状況について報告があった。

- 8) 現代中国研究拠点運営委員会〔資料 9〕
- 9) 紀要編集委員会 報告事項なし
- 10) SSJJ 編集委員会〔資料 10〕

委員長から、資料 10 に基づき、2022 年の ISS-OUP 賞受賞者の決定について報告があった。

- 11) 国際交流委員会 報告事項なし
- 12) 広報委員会〔資料 11〕
- 13) 社会連携研究部門運営委員会

副委員長から、12月からの研究会・勉強会予定について説明があった。

- 14) 「子どもの生活と学び」研究プロジェクトボード会議〔資料 12〕
- 15) その他所内委員会

- ①男女共同参画ならびに D&I 推進委員会 報告事項なし

- 16) 全学委員会

- ①図書行政商議会〔資料 13〕

図書委員会委員長から、資料 13 に基づき、報告があった。

協議事項A

- 1) 客員研究員の受入

所長から受入れ 2 件の提案があり、承認された。

- 2) 客員研究員の期間変更・取消・修正等

所長から、期間変更 1 件の提案があり、承認された。

- 3) 客員研究員の特別受入れ

- ① 客員研究員の特別受入れの期間変更

所長から、期間変更 1 件の提案があり、承認された。

- 4) 学外委員等の委嘱〔資料 14〕

所長から、資料 14 のとおり提案があり、承認された。

- 5) 共同研究の受入 なし
- 6) 受託研究の受入 なし
- 7) 各種研究員の受入・期間変更 なし
- 8) その他 なし

協議事項 B

- 9) 2022 年度人員配置（更新）

所長から、以下①②の資料番号について訂正があった。

- ①委員会配置・室体制表〔資料 15 → 資料 16〕

所長から、資料 16 のとおり提案があり、承認された。

- ②客員教員・研究委嘱・短時間職員等一覧〔資料 16 → 資料 15〕

所長から、資料 15 のとおり提案があり、承認された。

協議事項 C

- 10) 2023 年度海外招聘研究員の募集について〔資料 17〕

所長から、資料 17 に基づき、公募スケジュールについて説明があり、承認された。

- 11) 2023 年度客員教員・研究委嘱（案）について〔資料 18〕

所長から、資料 18 のとおり提案があり、承認された。

- 12) 兼任教員の委嘱について〔資料 19〕

所長から、資料 19 のとおり提案があり、承認された。

- 13) 「所員著作物の収集方法」改定について〔資料 20〕

図書委員長から、資料 20 のとおり提案があり、承認された。

- 14) 2023 年度 S セメスター全学自由ゼミナールの実施について

所長から、担当教員について説明があり、承認された。

- 15) サンフランシスコ宣言に関する意見照会について〔資料 21〕

所長から、資料 21 に基づき、意見照会に関する説明と提案があり、承認された。

- 16) 2023 年度部局予算削減の見通しとその場合の対応について〔資料 22〕

所長から、資料 22 に基づき、大学における財源不足の影響に伴う所内における予算削減の見通しと対応に関する説明と提案があり、承認された。

協議事項 D

なし

その他

- 受賞「第 38 回 日本ストレス学会奨励賞（高田賞）」横内 陳正 助教の案内があった。

“Inclusion at work and employee well-being: Developing the Japanese version of the scale and preliminary analysis”

雑件

- 運営費を財源とした次年度（特定）短時間勤務有期雇用教職員の採用・継続申請についての報告があった。
- 入試関連業務についての説明があった。
- 年次有給休暇の取得状況について説明があり、まだ取得していない人への取得する旨、案内があった。
- 忘年会（オンライン）本日 18：00～19：00 に開催する旨の案内があった。

次回教授会までの予定

所長から次回教授会までの行事予定について説明があった。